

昭和29年10月15日
第3種郵便物認可
毎月1日発行
定価1部3円

2月の納税
固定資産税 第4期分
(市税) 都市計画税
納期限 2月28日
お忘れなく期限までに納付
してください。
小田原市納税貯蓄組合連合会

おだわら

発行所
小田原市役所
小田原市城内3番22号
編集兼発行人
藤岡照正
株式会社文進堂印刷
全世帯配布

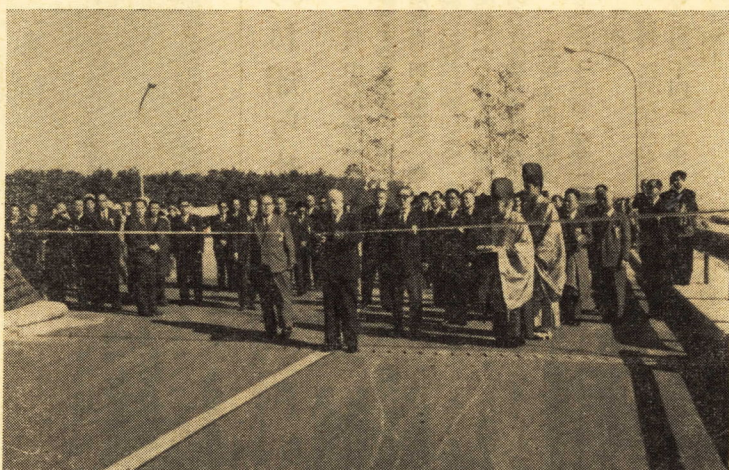
小田原市の推計人口
1月1日現在
人口 147,105人
男 72,945人
女 74,160人
世帯 34,746世帯
増増増
人口 184人
男 128人
女 56人
増増増
世帯 53世帯

多いスリップ事故

チェーンの用意は忘れずに

一年中ではいちばん寒いといわれ、雪が降り、道路が凍りつき、自動車のスリップによる交通事故が、毎年多く起る季節です。このスリップによる事故は、車を運転される方が天候や道路の状態をよく考えないで、「このくらい雪ならだいじょうぶ」「この程度の凍りかな」とチェーンは必要ない、などと軽い気持ちで運転するため、凍りつきに起因する事故が多発しています。こうした事故は、常識では考えられない悲惨な結果をもたらします。三車事故、四車事故あるいは車もろとも谷底に転落したり、他人の家へ飛び込んだりするなどの大

きな事故になっておられます。すでに凍りつき、道路が凍りつき、自動車のスリップによる交通事故が、毎年多く起る季節です。このスリップによる事故は、車を運転される方が天候や道路の状態をよく考えないで、「このくらい雪ならだいじょうぶ」「この程度の凍りかな」とチェーンは必要ない、などと軽い気持ちで運転するため、凍りつきに起因する事故が多発しています。こうした事故は、常識では考えられない悲惨な結果をもたらします。三車事故、四車事故あるいは車もろとも谷底に転落したり、他人の家へ飛び込んだりするなどの大



西湘海岸バイパス開通式でテープを切る鈴木市長

西湘バイパス一部開通

酒匂—浜町間の二・三キロ

かねてから建設省が、工事を進めておりました西湘海岸バイパスが、このたび一部開通の運びとなり、酒匂川左岸から浜町四丁目いたる約二・三キロが開通しました。今、開通したのは、本市内の月十八日市街地より現地に鈴木市長をはじめ山橋市長、関係市町長、市議会議員、関係自治会長、漁業関係者ら約五十名が出席して行なわれました。

この西湘海岸バイパスは、国道一号線の交通緩和のため、大磯—小田原間の約二十キロにわたって建設されているもので、建設については昭和三十五年に関係市町で西湘海岸バイパス建設期成会を結成し、鈴木市長が会長となつて関係者が当時の建設大臣であった故河野一郎氏に陳情したところ、予想外早く建設の運びとなつたものです。

なお、開通区間の交通は、上りの各一車線、開通区間全線にわたって駐車禁止、自転車、歩行者、軽車両(リヤカー、荷車など)の通行禁止、車両の長さ十二メートル以上、大型特殊車の通行禁止などの規制があるほか、国道一号線を東京方面に向う車は、

20歳に達した方、転入者は

名簿登録の申し出を

選挙のとき投票をするには、選挙人名簿に登録されていることが必要です。選挙人名簿への登録については満二十歳に達したか、市外から転入してきたか、同時に申し出ていただく必要があり、選挙管理委員会では毎年三月と九月に選挙人名簿に登録することになっております。一月二十九日に行なわれた衆議院議員総選挙のとき、選挙人名簿に登録されていない方が投票のできなかったのは、選挙人名簿に登録していない方が、なるべく早く登録の申し出をしてください。

三月に名簿へ登録
この申し出を三月一日までにしておきます。三月二十日に選挙人名簿に登録され、四月に予定されている地方選挙(県知事、県議員、市会議員の選挙)のとき、投票をすることができます。

申し出は、住所を管轄する各支所または市役所市民課市民窓口係で次の区分により手続きをしてください。

①市内に三か月以上住んでいるが、市外から転入してきたか、前の住所での選挙管理委員会から「選挙人名簿登録証明書」が「選挙人名簿未登録証明書」の交付を受け、「選挙人名簿登録の申し出書」に添えて申し出ていただく。②、③いずれの場合も印鑑を必ずお持ちください。

なお、十一月以後市内に転入したかたの申し出は、三月一日現在、居住の期間が三か月未満

市営住宅3月末に完成

《ちかく入居者を公募》

市では、かねてから市内柳地地区に建設中の市営住宅(第一種四十二戸、第二種十八戸、計六十戸)の工事がいよいよ進められ、入居できるかたの資格、受け付け

この住宅は、三月末には完成する見込みであり、ちかく入居者を公募することになり、いまその準備を進めております。

日時、期間などについては、一月下旬に各戸に回覧するお達しにてお知らせいたします。お達しを大切にしてください。

新しい橋の名称を募集

西湘海岸バイパス

西湘国道海岸バイパスは、さる一月十八日から酒匂川左岸—浜町四丁目地帯二・三キロの区間が開通の運びとなりましたが、本市では、建設省横浜国道工事事務所の依頼により、同バイパスの酒匂川と山王川に架設された新しい橋の名称を募集する募集の要領を募集いたします。

募集の要領
▽名称を募集する橋
西湘国道海岸バイパスの酒匂川と山王川に架設された新しい橋
▽応募資格
小田原市に居住している人
採用決定後、「おだわら」に掲載

締め切りは二月二十八日
昭和四十二年二月二十八日
城内3-22
小田原市役所建設部監理課
▽入賞発表
採用決定後、「おだわら」に掲載

▽審査員
委員長 横濱国道工事事務所長 藤原 武
委員 小田原市長 鈴木 一郎ほか
市が委嘱するもの。

▽入賞
入選作品は、薄謝を呈し、入選者多数の場合は抽せんにより五名以内を決定します。
▽入選作品の著作権は建設省に帰します。

参議院神奈川県選出議員補欠選挙

投票日 2月12日 午前7時~午後6時

みんなそろって投票しましょう。

小田原市選挙管理委員会
小田原市明るく正しい選挙推進協議会

たりない保存血液

みなさんからの献血に期待

献血事業の推進につきまして、協力により着々と実績をあげておは、市民のみなさまの積極的なご協力に期待をしております。



ご存知のように、輸血は、外科手術の際には、なくてはならないものであり、これにより救われている多くの命が救われています。特に最近では、交通事故の激増などにより、大量の血液が緊急に必要になっておきます。したがって、いつも多量の血液をたくわえておくことは、なによりです。

このように、年々必要の多くなる保存血液は、以前はそのほとんどが売血者の血液によってまかなわれていました。ところが売血者から得られた血液は、「黄色い血」などと呼ばれ、輸血に際し血清肝炎(黄たん)などの症状を起すことがあるため、大へん恐れられており、大きな社会問題となりました。

そこで、神奈川県では、昨年八月から売血の取り扱いはやめ、保存血液の全部を献血だけでまかなおうという方針のもと、県下各地区に献血推進協議会など

所得税 申告のお知らせ

昭和四十一年分所得税の確定申告書の提出期間は、二月十六日から三月十五日までの間です。お忘れなく、税務署へ提出してください。

また、本年より個人事業税、個人市県民税の申告が次のとおり変更されましたのでお知らせします。

をつつと積極的に献血事業を推進しております。しかし、売血血液の取り扱いをやめた現在では、まだまだ多数の献血にもかかわらず、不足している現状です。

このように、現状と献血の意義を理解して、ご家族、友人、職場のみなさん、一人でも多く健康な血液を提供していただくようお願いいたします。

小田原保健所へ巡回してまいりまが、これは、毎回百人以上の献血が献血されています。

開花を前に梅の手入れ

小田原梅研究会会員が奉仕



さる一月十日、十三日の二日間、小田原市内の各公園にあり、約五百本の梅の木を剪定し、きれいな花を咲かせようとするものです。

最近、異常乾燥が続いて各地で火災が大へんおきており、この火災により多くの人が、とくに命を落とされています。

軽自動車等の廃車届

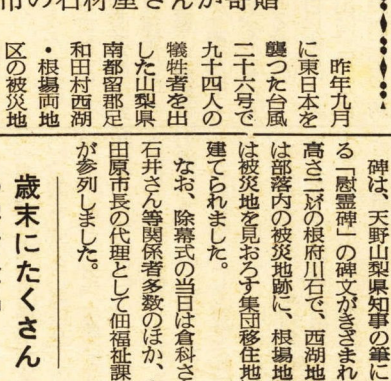
未届の方は課税されます

市では、市内に原動機付自転車、軽自動車等をもっているかたに、毎年四月一日現在で軽自動車税をそれぞれ課税しております。

原動機付自転車、小型特殊自動車については、相模原市(愛甲郡愛川町中津七、一八番地)または、神奈川県連立事務所(横浜市中区根岸町三二一七六番地)へ届出することになっております。

慰霊碑の被災地に

本市の石材屋さんが寄贈



昨年九月、東日本を襲った台風二十六号で、九十四人の犠牲者を出した山梨県南都留郡足和田村西湖根場地区の被災地に、小田原市の石材屋さんが、慰霊碑を寄贈しました。

おあさんが働いているため、度々利用できるよう、一人でも多くの主婦のかたがたに福祉員になっていただくため、申し込みをお待ちしております。

歳末にたくさん

の寄付金品

昭和四十一年の歳末にあたり、市内の有志者から年末たけあいの寄付金品が寄せられました。

おかげで、公園内の梅は年々、まじり行事を計画し、みなさん訪れる観光客から感謝されてい

家庭福祉員を募集

お問ひ合はせは福祉事務所へ

おあさんが働いているため、度々利用できるよう、一人でも多くの主婦のかたがたに福祉員になっていただくため、申し込みをお待ちしております。

建設だより

建設だより

河原パン店から食パン、六百斤、被保護児童及び市内各施設収容者、

山梨県出身の和さんは、昨年十一月に足和田村遭難者合同葬儀の模様をテレビニュースで見られ、林立する墓標に胸を打たれて、なんと犠牲者の霊を慰めたいと決意され、同村に碑の建設を申し出られました。

おあさんが働いているため、度々利用できるよう、一人でも多くの主婦のかたがたに福祉員になっていただくため、申し込みをお待ちしております。

おあさんが働いているため、度々利用できるよう、一人でも多くの主婦のかたがたに福祉員になっていただくため、申し込みをお待ちしております。

